



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月17日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 創健社
コード番号 7413 URL <http://www.sokensha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 靖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 飯田雅之

TEL 045-491-1441

定時株主総会開催予定日 2019年6月27日

配当支払開始予定日

2019年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	4,543	1.0	23	—	26	—	15	—
2018年3月期	4,499	△1.1	△14	—	△9	—	△1	—

(注) 包括利益 2019年3月期 3百万円 (—%) 2018年3月期 △4百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	21.46	—	1.5	0.9	0.5
2018年3月期	△1.92	—	△0.1	△0.3	△0.3

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 1百万円 2018年3月期 1百万円

(注) 2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	2,894	1,000	34.6	1,429.83
2018年3月期	2,810	1,004	35.7	1,435.44

(参考) 自己資本 2019年3月期 1,000百万円 2018年3月期 1,004百万円

(注) 2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	31	△42	10	1,099
2018年3月期	49	△5	△36	1,098

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	6	—	0.7
2019年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	6	—	0.7
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00	—	—	—

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	1.2	20	△15.1	22	△16.1	12	△20.1	17.15

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	705,500 株	2018年3月期	705,500 株
② 期末自己株式数	2019年3月期	5,715 株	2018年3月期	5,715 株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	699,785 株	2018年3月期	699,789 株

(参考)個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	4,446	0.9	17	—	21	—	11	—
2018年3月期	4,406	△1.1	△13	—	△7	—	0	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	17.09	—
2018年3月期	0.01	—

(注)2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	2,823	1,014	35.9	1,449.50
2018年3月期	2,768	1,021	36.9	1,459.48

(参考)自己資本 2019年3月期 1,014百万円 2018年3月期 1,021百万円

(注)2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	1.2	20	12.8	22	1.4	12	0.3	17.15

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報)	15
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	21
(継続企業の前提に関する注記)	21
5. その他	21
(1) 監査等委員会設置会社への移行について	21
(2) 役員の異動	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度（2018年4月1日～2019年3月31日）におけるわが国経済は、政府・日銀による継続的な経済対策や金融政策の効果から企業収益や雇用環境が改善し、緩やかな回復がみられる一方、世界的な貿易摩擦の影響などがあり、景気の先行きは依然として不透明な状況のまま推移しております。

当社グループを取り巻く食品業界におきましては、食の安全や食に健康を求める消費者意識が高まる一方、天候不順や相次ぐ自然災害による原材料の高騰や人手不足を背景とする物流費の上昇、さらには消費者の節約志向などにより、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、これまでの経験を基により改善に努め、「食」が持つ大切さを訴えるという創業以来の企業使命を果たすため、第4次中期経営計画『新たなマーケットの開拓』（2017年4月1日から2020年3月31日まで）を作成しました。その2年目となります当連結会計年度におきましては、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて国内の食の安全と、オーガニック市場への関心について大手食品企業を含めた競争がさらに高まる中、新たに始めたオープンイベントへの参加が定着し当社グループブランド商品のファン作りに注力するとともに、目標の営業利益額を達成するために役員・社員一丸となって取り組んでまいりました。また、これまでに蓄積した多くのデータをさらに詳細に分析を行い、今後注力するチャンネルを絞り込み具体的な行動を起こす段階に入りました。

当連結会計年度における当社グループの商品品目別売上高の主な増減につきましては、「油脂・乳製品」が、マーガリン等の売上減があったものの、えごま油等の売上増により前連結会計年度比60百万円増（9.3%増）の7億9百万円、「副食品」が、ピーナッツスプレッド等の売上減があったものの、さば缶詰等の売上増により前連結会計年度比56百万円増（5.9%増）の10億19百万円、「乾物・雑穀」が、パン粉等の売上減があったものの、有機国内産小麦粉等の売上増により前連結会計年度比5百万円増（1.8%増）の3億17百万円となりました。しかしながら、「嗜好品・飲料」が、カシューナッツ等の売上増があったものの、五穀茶等の売上減により前連結会計年度比57百万円減（6.6%減）の8億4百万円、「その他」が、ひざ掛け毛布等の売上増があったものの、虫よけスプレー等の売上減により前連結会計年度比10百万円減（8.2%減）の1億20百万円、「栄養補助食品」が、新商品ビタミンC等の売上増があったものの、キダチアロエ等の売上減により前連結会計年度比8百万円減（4.6%減）の1億84百万円、「調味料」が、前連結会計年度とほぼ同等の13億88百万円となりました。

この結果、全体の売上高は、45億43百万円（前連結会計年度比43百万円増、1.0%増）となり、売上総利益率25.4%と前連結会計年度とほぼ同率となりました。販売費及び一般管理費は11億28百万円（前連結会計年度比29百万円減、2.6%減）となり、営業損益につきましては、営業利益23百万円（前連結会計年度は、営業損失14百万円）となり、経常損益につきましては、経常利益26百万円（前連結会計年度は、経常損失9百万円）という結果にて終了しました。また親会社株主に帰属する当期純損益につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益は、15百万円（前連結会計年度は、親会社株主に帰属する当期純損失1百万円）となりました。

② 品目別主要商品の状況

当社グループの事業は単一グループであり、当連結会計年度の販売及び仕入実績をセグメントごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別主要商品販売構成

i) 販売実績

品目別	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)			主要商品
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前連結会計 年度比	
油脂・乳製品	649,120	14.4	709,225	15.6	9.3%増	マーガリン・ベに花油・えごま油・オリーブ油・ココナッツオイル・菜種油・原材料用サラダ油・ごま油
調味料	1,389,819	30.9	1,388,295	30.6	0.1%減	醤油・味噌・砂糖・塩・酢・カレー・シチュー・マヨネーズ・ドレッシング・液体だし・顆粒だし・醗酵調味料・蜂蜜
嗜好品・飲料	861,928	19.2	804,623	17.7	6.6%減	菓子・野菜果汁飲料・お茶・ドライフルーツ・五穀茶・発酵飲料・ナッツ類・メイシーシリーズ(菓子)
乾物・雑穀	312,089	6.9	317,713	7.0	1.8%増	小麦粉・パン粉・米・黒米・雑穀・鱈節・昆布・ひじき・蓮根粉・ハトムギ粒・餅きび・押麦・キヌア・切干大根・チアシード・炒り胡麻・もち麦・味付のり・干し桜えび
副食品	962,481	21.4	1,019,158	22.4	5.9%増	ジャム・スープ・レトルト食品・麺類・缶詰・熟成発酵黒にんにく・パンケーキ粉・らっきょう甘酢漬・シリアル食品・みそ汁・お節お重商品・炊き込みごはんの素・五目ちらし寿司の素・かき揚げ(冷凍)・コンビーフ・ビーナッツスプレッド・蒲鉾
栄養補助食品	193,023	4.3	184,157	4.0	4.6%減	青汁・キダチアロエ・梅エキス・ミドリムシ・ハトムギ酵素・乳酸菌・天茶エキス・コラーゲン・碁石茶・生姜粉末・板藍根・ルイボス茶・ルテイン・モリンガ(ハーブ系青汁)
その他	131,511	2.9	120,736	2.7	8.2%減	トイレットリー・機械器具・化粧品・虫よけスプレーなど
合計	4,499,975	100.0	4,543,912	100.0	1.0%増	—

※ 1 主要顧客(総販売実績に対する割合が10%以上)に該当するものではありません。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

品目別主要商品仕入構成

ii) 仕入実績

品目別	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前連結会計年度比
油脂・乳製品	511,185	15.2	535,257	15.9	4.7%増
調味料	1,042,593	30.9	1,037,729	30.8	0.5%減
嗜好品・飲料	664,378	19.7	606,589	18.0	8.7%減
乾物・雑穀	255,014	7.6	260,562	7.7	2.2%増
副食品	648,881	19.2	689,002	20.5	6.2%増
栄養補助食品	136,253	4.0	127,737	3.8	6.3%減
その他	114,619	3.4	109,794	3.3	4.2%減
合計	3,372,926	100.0	3,366,672	100.0	0.2%減

※ 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて77百万円の増加となりました。この主な要因は、「受取手形及び売掛金」の75百万円増加などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5百万円の増加となりました。この主な要因は、「投資有価証券」の16百万円減少などがあったものの、「保険積立金」の12百万円増加及び「リース資産」の12百万円増加などによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて83百万円増加し、28億94百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて24百万円の減少となりました。この主な要因は、「支払手形及び買掛金」の25百万円増加、「賞与引当金」の9百万円増加及び「未払法人税等」の4百万円増加などがあったものの、「短期借入金」が72百万円減少などによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて1億11百万円の増加となりました。この主な要因は、「長期借入金」の89百万円増加、「リース債務」の10百万円増加及び「退職給付に係る負債」の9百万円増加などによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて87百万円増加し、18億93百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて3百万円の減少となりました。この主な要因は、「利益剰余金」の8百万円増加(親会社株主に帰属する当期純利益15百万円の計上及び配当金の総額6百万円)があったものの、「其他有価証券評価差額金」の11百万円減少によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、営業活動の結果31百万円及び財務活動の結果10百万円を得て、投資活動の結果42百万円を使用し、当連結会計年度末には10億99百万円(前連結会計年度比0百万円増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に係るキャッシュ・フローは、売上債権の増加額80百万円などにより一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益27百万円、仕入債務の増加額29百万円、減価償却費24百万円、退職給付に係る負債の増加額9百万円及び賞与引当金の増加額9百万円などにより、営業活動の結果得た資金は31百万円(前連結会計年度比17百万円減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に係るキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出27百万円及び保険積立金の積立による支出18百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は42百万円(前連結会計年度比36百万円増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に係るキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出1億93百万円及び短期借入金の純減額50百万円などにより一部相殺されたものの、長期借入れによる収入2億60百万円などにより、財務活動の結果得た資金は10百万円(前連結会計年度は36百万円の使用)となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は以下のとおりであります。

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率 (%)	38.1	38.6	36.9	35.7	34.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	57.5	45.0	50.7	49.5	47.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	19.8	17.2	27.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	10.8	12.8	7.3

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましても、国経済は、政府・日銀による継続的な経済対策や金融政策の効果から企業収益や雇用環境が改善し、緩やかな回復がみられる一方、世界的な貿易摩擦の影響などがあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続くことが予想されます。

このような経営環境の下、当社グループは第4次中期経営計画『新たなマーケットの開拓』（2017年4月1日から2020年3月31日まで）の最終年度となります。翌連結会計年度におきましても、営業利益の確保を図るため、目標の売上高及び売上総利益の額を達成すべく、役員・社員一丸となって取り組んでまいります。

翌連結会計年度の業績予想といたしましては、2020年3月期、売上高46億円(当連結会計年度比1.2%増)、営業利益20百万円(当連結会計年度比15.1%減)、経常利益22百万円(当連結会計年度比16.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益12百万円(当連結会計年度比20.1%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,332,521	1,332,632
受取手形及び売掛金	686,387	762,385
商品及び製品	239,840	244,982
仕掛品	115	134
原材料及び貯蔵品	29,660	27,186
その他	20,261	19,299
貸倒引当金	△1,623	△1,953
流動資産合計	2,307,163	2,384,666
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	296,275	301,450
減価償却累計額	△243,071	△245,439
建物及び構築物(純額)	53,203	56,010
土地	88,371	88,371
リース資産	39,748	55,682
減価償却累計額	△15,880	△19,718
リース資産(純額)	23,867	35,963
建設仮勘定	3,628	306
その他	187,430	179,787
減価償却累計額	△170,779	△156,978
その他(純額)	16,650	22,809
有形固定資産合計	185,722	203,461
無形固定資産		
その他	8,871	7,061
無形固定資産合計	8,871	7,061
投資その他の資産		
投資有価証券	94,146	77,505
保険積立金	176,429	188,756
その他	41,211	34,373
貸倒引当金	△2,972	△1,803
投資その他の資産合計	308,814	298,831
固定資産合計	503,408	509,355
資産合計	2,810,572	2,894,022

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	529,001	554,943
短期借入金	525,735	452,955
リース債務	7,958	10,283
未払法人税等	10,868	15,443
賞与引当金	10,122	19,533
その他	86,021	92,468
流動負債合計	1,169,705	1,145,628
固定負債		
長期借入金	300,230	389,948
リース債務	17,929	28,239
繰延税金負債	6,953	1,758
役員退職慰労引当金	93,600	102,600
退職給付に係る負債	174,015	183,920
その他	43,641	41,356
固定負債合計	636,369	747,823
負債合計	1,806,075	1,893,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金	45,965	45,965
利益剰余金	33,169	41,188
自己株式	△11,091	△11,091
株主資本合計	988,508	996,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,988	4,043
その他の包括利益累計額合計	15,988	4,043
純資産合計	1,004,497	1,000,570
負債純資産合計	2,810,572	2,894,022

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	4,499,975	4,543,912
売上原価	3,355,816	3,391,885
売上総利益	1,144,159	1,152,027
販売費及び一般管理費	1,158,413	1,128,482
営業利益又は営業損失(△)	△14,254	23,544
営業外収益		
受取利息	131	96
受取配当金	1,716	1,658
仕入割引	3,337	3,284
破損商品等賠償金	1,133	605
貸倒引当金戻入額	890	-
その他	1,766	1,688
営業外収益合計	8,976	7,333
営業外費用		
支払利息	4,341	4,656
その他	0	0
営業外費用合計	4,341	4,656
経常利益又は経常損失(△)	△9,619	26,221
特別利益		
固定資産売却益	152	4
投資有価証券売却益	14,469	-
保険解約返戻金	-	346
受取保険金	-	1,893
特別利益合計	14,622	2,244
特別損失		
固定資産除却損	15	389
保険解約損	-	108
特別損失合計	15	497
税金等調整前当期純利益	4,987	27,968
法人税、住民税及び事業税	6,329	12,951
法人税等合計	6,329	12,951
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,342	15,017
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	△1,342	15,017

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,342	15,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,215	△11,945
その他の包括利益合計	△3,215	△11,945
包括利益	△4,557	3,071
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△4,557	3,071
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	920,465	45,965	41,509	△11,081	996,858
当期変動額					
剰余金の配当			△6,997		△6,997
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,342		△1,342
自己株式の取得				△9	△9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	△8,340	△9	△8,349
当期末残高	920,465	45,965	33,169	△11,091	988,508

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	19,204	19,204	1,016,062
当期変動額			
剰余金の配当			△6,997
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,342
自己株式の取得			△9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,215	△3,215	△3,215
当期変動額合計	△3,215	△3,215	△11,565
当期末残高	15,988	15,988	1,004,497

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	920,465	45,965	33,169	△11,091	988,508
当期変動額					
剰余金の配当			△6,997		△6,997
親会社株主に帰属する当期純利益			15,017		15,017
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	8,019		8,019
当期末残高	920,465	45,965	41,188	△11,091	996,527

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	15,988	15,988	1,004,497
当期変動額			
剰余金の配当			△6,997
親会社株主に帰属する当期純利益			15,017
自己株式の取得			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△11,945	△11,945	△11,945
当期変動額合計	△11,945	△11,945	△3,926
当期末残高	4,043	4,043	1,000,570

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,987	27,968
減価償却費	23,538	24,320
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,200	9,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,947	9,905
賞与引当金の増減額(△は減少)	115	9,411
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△890	△838
受取利息及び受取配当金	△1,847	△1,706
仕入割引	△3,337	△3,284
支払利息	4,341	4,656
受取保険金	-	△1,893
固定資産除却損	15	389
保険解約損益(△は益)	-	△238
固定資産売却損益(△は益)	△152	△4
投資有価証券売却損益(△は益)	△14,469	-
売上債権の増減額(△は増加)	△17,623	△80,368
破産更生債権等の増減額(△は増加)	1,255	1,168
たな卸資産の増減額(△は増加)	△43,798	△2,686
差入保証金の増減額(△は増加)	-	5,951
仕入債務の増減額(△は減少)	67,267	29,227
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,988	5,411
その他	12,469	4,926
小計	49,004	41,315
利息及び配当金の受取額	1,549	1,447
利息の支払額	△3,866	△4,325
役員退職慰労金の支払額	△2,100	-
保険金の受取額	-	1,893
法人税等の支払額	△1,061	△8,898
法人税等の還付額	5,793	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,319	31,433
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△234,800	△234,800
定期預金の払戻による収入	234,650	234,800
投資有価証券の取得による支出	△10,000	△500
投資有価証券の売却による収入	21,289	-
有形固定資産の取得による支出	△13,535	△27,160
有形固定資産の売却による収入	172	4
無形固定資産の取得による支出	△1,759	△1,804
貸付けによる支出	-	△1,300
貸付金の回収による収入	570	576
保険積立金の積立による支出	△18,182	△18,332
保険積立金の解約による収入	-	6,243
差入保証金の差入による支出	-	△36
差入保証金の回収による収入	15,265	15
その他	394	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,934	△42,294

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△30,000	△50,000
長期借入れによる収入	240,000	260,000
長期借入金の返済による支出	△232,539	△193,062
セール・アンド・リースバックによる収入	-	10,800
リース債務の返済による支出	△6,912	△9,787
自己株式の取得による支出	△8	-
配当金の支払額	△6,899	△6,978
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,359	10,972
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,024	111
現金及び現金同等物の期首残高	1,091,897	1,098,921
現金及び現金同等物の期末残高	1,098,921	1,099,032

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

当連結グループは、健康自然食品の卸売業として、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当連結グループは、健康自然食品の卸売業として、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,435.44円	1,429.83円
1株当たり当期純利益金額又は1株 当たり当期純損失金額(△)	△1.92円	21.46円

(注) 1. 2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純損失金額を算定しております。

2. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。前当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純損失金額又は1株当たり当期 純損失金額(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親 会社株主に帰属する当期純損失金額(△) (千円)	△1,342	15,017
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損 失金額(△)(千円)	△1,342	15,017
期中平均株式数(株)	699,789	699,785

(注) 2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項ありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,310,765	1,293,525
受取手形	13,734	9,993
売掛金	660,270	739,209
商品	239,110	242,092
貯蔵品	8,436	8,690
前払費用	7,117	7,302
立替金	14,966	12,178
その他	1,130	1,265
貸倒引当金	△1,616	△1,947
流動資産合計	2,253,914	2,312,310
固定資産		
有形固定資産		
建物	45,620	49,542
構築物	17	10
車両運搬具	0	9,570
工具、器具及び備品	8,218	6,055
土地	79,033	79,033
リース資産	20,329	16,503
建設仮勘定	28	306
有形固定資産合計	153,248	161,023
無形固定資産		
ソフトウェア	4,532	2,793
電話加入権	1,279	1,279
その他	3,050	2,980
無形固定資産合計	8,862	7,052
投資その他の資産		
投資有価証券	94,146	77,505
関係会社株式	44,110	44,110
出資金	15	15
従業員長期貸付金	161	807
破産更生債権等	2,404	1,303
差入保証金	35,449	29,288
会員権	2,071	2,071
保険積立金	176,429	188,756
長期前払費用	937	782
貸倒引当金	△2,904	△1,803
投資その他の資産合計	352,819	342,836
固定資産合計	514,930	510,912
資産合計	2,768,845	2,823,222

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	42,949	30,874
買掛金	486,792	513,381
短期借入金	350,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	156,231	139,996
リース債務	6,590	6,343
未払金	58,076	60,206
未払費用	3,725	4,851
未払法人税等	10,578	14,357
預り金	10,434	10,568
賞与引当金	9,522	18,463
その他	6,834	11,832
流動負債合計	1,141,734	1,110,875
固定負債		
長期借入金	280,994	366,343
リース債務	15,773	11,897
繰延税金負債	6,953	1,758
退職給付引当金	169,203	178,654
役員退職慰労引当金	93,600	102,600
長期預り保証金	39,260	36,753
固定負債合計	605,785	698,006
負債合計	1,747,520	1,808,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金		
資本準備金	32,130	32,130
その他資本剰余金	13,835	13,835
資本剰余金合計	45,965	45,965
利益剰余金		
利益準備金	2,500	3,500
その他利益剰余金		
別途積立金	20,000	20,000
繰越利益剰余金	27,469	31,430
利益剰余金合計	49,969	54,930
自己株式	△11,063	△11,063
株主資本合計	1,005,336	1,010,297
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,988	4,043
評価・換算差額等合計	15,988	4,043
純資産合計	1,021,325	1,014,340
負債純資産合計	2,768,845	2,823,222

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	4,406,652	4,446,540
売上原価	3,298,790	3,329,128
売上総利益	1,107,862	1,117,412
販売費及び一般管理費	1,121,796	1,099,679
営業利益又は営業損失(△)	△13,934	17,732
営業外収益		
受取利息	130	96
受取配当金	1,716	1,658
仕入割引	3,337	3,284
破損商品等賠償金	1,087	577
貸倒引当金戻入額	945	-
業務受託手数料	840	840
その他	1,749	1,566
営業外収益合計	9,807	8,023
営業外費用		
支払利息	3,778	4,067
その他	0	0
営業外費用合計	3,779	4,067
経常利益又は経常損失(△)	△7,905	21,688
特別利益		
固定資産売却益	152	4
投資有価証券売却益	13,815	-
保険解約返戻金	-	346
受取保険金	-	1,893
特別利益合計	13,967	2,244
特別損失		
固定資産除却損	15	0
保険解約損	-	108
特別損失合計	15	108
税引前当期純利益	6,046	23,823
法人税、住民税及び事業税	6,039	11,864
当期純利益	6	11,958

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	920,465	32,130	13,835	45,965	1,500	20,000	35,460	56,960
当期変動額								
剰余金の配当							△6,997	△6,997
利益準備金の積立					1,000		△1,000	-
当期純利益							6	6
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	1,000	-	△7,990	△6,990
当期末残高	920,465	32,130	13,835	45,965	2,500	20,000	27,469	49,969

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△11,053	1,012,337	18,928	18,928	1,031,266
当期変動額					
剰余金の配当		△6,997			△6,997
利益準備金の積立		-			-
当期純利益		6			6
自己株式の取得	△9	△9			△9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	△2,940	△2,940	△2,940
当期変動額合計	△9	△7,000	△2,940	△2,940	△9,940
当期末残高	△11,063	1,005,336	15,988	15,988	1,021,325

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	920,465	32,130	13,835	45,965	2,500	20,000	27,469	49,969
当期変動額								
剰余金の配当							△6,997	△6,997
利益準備金の積立					1,000		△1,000	-
当期純利益							11,958	11,958
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	1,000	-	3,961	4,961
当期末残高	920,465	32,130	13,835	45,965	3,500	20,000	31,430	54,930

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△11,063	1,005,336	15,988	15,988	1,021,325
当期変動額					
剰余金の配当		△6,997			△6,997
利益準備金の積立		-			-
当期純利益		11,958			11,958
自己株式の取得		-			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	△11,945	△11,945	△11,945
当期変動額合計	-	4,961	△11,945	△11,945	△6,984
当期末残高	△11,063	1,010,297	4,043	4,043	1,014,340

- （4）個別財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

5. その他

（1）監査等委員会設置会社への移行について

当社は、2019年6月27日開催予定の第52回定時株主総会での承認を前提として、監査等委員会設置会社へ移行する予定であります。詳細は、2019年3月12日に公表いたしました「監査等委員会設置会社への移行に関するお知らせ」をご覧ください。

（2）役員の異動

役員の異動につきましては、本日公表の「監査等委員会設置会社移行後の役員人事に関するお知らせ」をご覧ください。